

**生活道路の交通安全対策として、みどりがはま緑ヶ浜地区で実証実験**

福岡県糟屋郡新宮町は2015年度の国勢調査で、人口増加率が全国一となりました。人口増加に伴い、平成28年度から新宮北小学校が新たに開校するなど、児童の通学環境は大きく変化しています。

このような中、通学路の安全性を高めるため、新宮北小学校、PTA、地区住民、警察、国土交通省などの関係者で通学路合同点検を実施し、対策の検討を進めてきました。

今般、対策の一つとして、車両の速度を抑制するハンプの設置を想定し、その効果や周辺環境への影響を把握するための実証実験を実施することとしました。

実証実験では、後日撤去が可能なハンプを設置し、車両の速度、交通量の変化等を把握し、ハンプ設置を検討するためのデータを収集します。

この取り組みは、国土交通省が進める生活道路の交通安全対策の一環として、福岡国道事務所の協力のもと実施するものです。

取材をご希望の際は、下記問い合わせ先にご連絡ください。

問い合わせ先：

【新宮町の通学路点検に関すること】

福岡県糟屋郡新宮町 学校教育課 電話：092-963-1739(直通)

E-mail: [gkyoiku2@town.shingu.fukuoka.jp](mailto:gkyoiku2@town.shingu.fukuoka.jp) URL: <http://www.town.shingu.fukuoka.jp/>

【実証実験の内容及び交通安全対策全般に関すること】

国土交通省 九州地方整備局 福岡国道事務所

交通対策課長 うえだ はるき 上田 晴気 電話：092-681-4731(代表)(内線 471)

E-mail: [fukkoku@qsr.mlit.go.jp](mailto:fukkoku@qsr.mlit.go.jp) URL: <http://www.qsr.mlit.go.jp/fukkoku/>

## 新宮町緑ヶ浜地区の通学路におけるハンプ設置の実証実験について

### ●背景

新宮北小学校の通学路のうち、緑ヶ浜地区では、国道495号の抜け道として利用する通過車両により登下校する児童の交通安全性が損なわれていることから、早急な対策を求められています。

### ●目的

国土交通省の技術基準に準拠したハンプを設置することによる当該地区での通学児童の交通安全性への効果を検証します。

### ●実施場所:福岡県糟屋郡新宮町緑ヶ浜1丁目

### ●期間:平成28年10月25日(火)から11月末まで

### ●検証項目

国土交通省福岡国道事務所の協力を得て、上記目的を達成するため次の項目を検証します。

- ・設置前後の車両速度の抑制効果
- ・設置前後の交通量
- ・設置箇所周辺の騒音レベルの変化
- ・設置箇所周辺の振動レベルの変化
- ・その他交通安全性の効果を検証する項目

### ●概要図

